

令和8年度 静岡県警察官採用試験(第2回)案内

◆ 令和8年度の主な変更点

- ・社会人等経験者区分の受験資格の上限年齢を「35歳」から「40歳」に引き上げました。
- ・体力試験の立ち幅跳びを廃止しました。(5種目⇒4種目)
- ・経歴評定の加点対象に「空手」を追加しました。
- ・経歴評定について、複数申請が可能になりました。



◆ 第2回試験の概要

試験区分		警察官A	警察官B	社会人等経験者	情報処理(サイバー犯罪捜査)
採用予定人員		男性 10人 女性 5人	男性 43人 女性 20人	10人	2人
受験対象	学歴	大学卒業程度	左記以外	左記どちらでも可	
	年齢	35歳まで		40歳まで	35歳まで
第1次試験	筆記	教養試験		SPI3	専門試験
	論文	小論文試験	作文試験	経験作文試験	作文試験
		中部会場	東部・中部・西部会場 選択可	中部会場	
第2次試験	1日目	体力試験、適性検査 10月3日(土)又は4日(日) 会場:静岡県警察学校			
	2日目	集団討論、個別面接 11月5日(木)~11月20日(金)の間のいずれか1日 会場:静岡市内			

※詳しい内容は次項以降で確認してください

- ◆ 受付期間 7月17日(金) ~ 8月21日(金)
 - ・インターネット受付は8月21日(金)午後5時15分までです。
 - ・受験申込手続 8ページを確認してください。
 - ・問合せ先 静岡県警察本部警務課採用チーム
フリーダイヤル 0120-489276

**受験申込手続は全てインターネットから短時間で可能！
スマートフォンからも手続が可能です。**

県警察ホームページ採用情報へアクセス！
「受験申込」から申込み！



1 採用予定人員等

区 分			採用予定人員	主な職務内容	主な勤務先
警察官A	一般	男性	10人	○個人の生命・身体・財産の保護 ○犯罪の予防・捜査 ○被疑者の逮捕 ○交通の指導・取締 等の任務に従事します。	警察本部 及び 警察署
		女性	5人		
警察官B	一般	男性	43人		
		女性	20人		
A・B共通	社会人等経験者		10人		
	情報処理 (サイバー犯罪捜査)		2人 (将来、サイバー犯罪関係業務に従事することを志す人)		

- 採用予定人員は変更になる場合があります。
- 申込みできる区分は一つに限ります。申込後の区分の変更は原則としてできません。
- 社会人等経験者区分については、社会人経験を有するだけでなく、警察業務に生かせる経験を有すれば、学生を含めあらゆる人が受験できます。社会人等経験者区分の求める人物像については5ページを確認してください。
- 情報処理(サイバー犯罪捜査)区分は、情報処理に関する専門的知識を生かし、主にサイバー犯罪の捜査、情報収集、データ解析等の任務に従事することを想定しています。試験の程度は、国家試験における情報処理技術者試験のうち、基本情報技術者合格相当以上です。
- 採用時期については7ページを確認してください。

2 受験資格

(1) 学歴、年齢等

区 分		学 歴	年 齢
警察官A	一般	学校教育法(昭和22年法律第26号)による大学(短期大学を除く。)を卒業した人若しくは令和9年3月31日までに卒業する見込みの人又は静岡県人事委員会が同等の資格があると認める人	平成3年4月2日以降に生まれた人
警察官B	一般	上記に該当しない人	平成3年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた人
A・B共通	社会人等経験者		【社会人等経験者】 昭和61年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた人
	情報処理 (サイバー犯罪捜査)		【情報処理】 平成3年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた人

- ※ 高度専門士の称号を取得又は取得見込みの人は警察官A区分、社会人等経験者区分又は情報処理区分での受験となります。
- ※ 専門学校で修業年数が4年以上の学科を卒業した人は高度専門士の資格を有する場合がありますので、必ずご自身の卒業証書等を確認してください。学歴と異なる区分を受験したことが発覚した場合は、失格となる場合があります。
受験資格の詳細は静岡県警察本部警務課採用チーム(裏表紙参照)までお問合せください。

(2) 次のいずれかに該当する人は、受験することができません。受験後に該当することが判明した場合は、失格となる場合があります。

- ア 日本国籍を有しない人
- イ 地方公務員法第16条各号のいずれかに該当する人
 - 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
 - 静岡県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
 - 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
- ウ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人(心神耗弱を原因とするもの以外)

3 試験日・試験会場

試験別	試験日	試験会場		
第1次試験	警察官A 一般	9月20日 (日)	○ 8:30 入室開始 ○ 9:00 着席 ○ 12:30 終了	○ 中部会場：常葉大学静岡草薙キャンパス (静岡市) (静岡市駿河区弥生町6-1)
			警察官B 一般	○ 8:50 入室開始 ○ 9:20 着席 ○ 12:30 終了
	社会人等 経験者	○ 中部会場：常葉大学静岡草薙キャンパス (静岡市) (静岡市駿河区弥生町6-1)		
		情報処理 (サイバー犯罪捜査)		
第2次試験 (※)	共通	第1日	10月3日(土)又は4日(日) 第1次試験合格発表時に静岡県警察のホームページで指定する1日	静岡県警察学校 (藤枝市下之郷1685-1)
		第2日	11月5日(木)～11月20日(金) 面接試験受験対象者発表時に静岡県警察のホームページで指定する1日	静岡市内において実施します。 詳細は、面接試験受験対象者発表時に静岡県警察ホームページにてお知らせします。

※ 第2次試験は、2日に分けて行います。試験内容は2～3ページを参照してください。

<注意事項>

- 当日、試験会場には駐車・駐輪はできません。
- 試験会場には問合せをしないでください。試験に関する問合せ先は裏表紙をご覧ください。
- 警察官A(一般区分)、社会人等経験者区分及び情報処理(サイバー犯罪捜査)区分の受験会場は中部会場のみです。
- 警察官B(一般区分)の人は、第1次試験の希望する会場(東部、中部、西部)を希望試験会場で選択してください。
- 中部会場を選択した場合は、試験開始時間が同じ会場で行われる警察官A(一般区分)、情報処理(サイバー犯罪捜査)区分と異なりますので、ご注意ください。
- 第1次試験の試験会場は、受験票にて指定します。(会場によっては収容人数に限りがあるため、希望会場から変更になる場合があります。)
- 試験日程及び試験会場は変更になる場合があります。その場合は静岡県警察ホームページ等でお知らせします。

4 試験の方法

(1) 警察官A(一般区分)

試験別	実施日	内 容		
第1次試験	第1次試験日	教養試験 (90分)	100点	大学卒業程度の一般的知識及び知能についての択一式(30題)による筆記試験 知識分野 [社会科学(10)、人文科学(8)、自然科学(7)] 知能分野 [文章理解(8)、判断推理・数的推理・資料解釈(17)] 50題のうち30題を選択し解答 ※各出題分野の科目横にあるカッコ内の数字は出題数です。
		経歴評定	6～24点 (加点)	別欄に掲げる経歴(武道、語学、情報処理、簿記)を有する申請者について加点します。資格を持たない人も受験できます。詳しくは4ページを参照
第2次試験	第1日	小論文試験 (50分)	50点	課題に対する理解力、表現力、文書能力(漢字能力を含む)等についての記述式による筆記試験(575字以内) 小論文試験は第1次試験日に実施しますが、採点は第2次試験で行います。 第1次試験不合格者及び第2次試験における面接試験を受験しない人の小論文は採点しません。また、第1次試験日に小論文試験を受験しなかった場合は、第1次試験は不合格となります。
		適性検査	—	警察官としての適性についての検査
		身体測定	—	警察官としての職務遂行に必要な身体的条件を有するか否かについての測定検査(四肢・関節機能検査) ※検査等の項目及び合格判定基準は6ページを参照
	第2日	体力試験	150点	警察官としての職務遂行に必要な体力についての試験(腕立て伏せ、上体起こし、反復横跳び、握力) ※体力試験の方法等は6ページを参照
		面接試験	600点	人物についての個別面接及び集団討論による試験(第2次試験第1日で不合格となった人(面接試験受験対象者以外の人)は受験できません。)
第1次試験合格発表後	身体検査	—	胸部疾患、伝染性の病気、視力、色覚、聴力等についての検査 医療機関において検査した身体検査票を第1次試験時に指定した日までに提出(指示通り提出されない場合は第2次試験を辞退したものとみなします。)	

(2) 警察官B (一般区分)

試験別	実施日	内 容		
第1次試験	第1次試験日	教養試験 (70分)	100点	高校卒業程度の一般的知識及び知能についての択一式 (30題) による筆記試験 知識分野 [社会科学 (8)、人文科学 (10)、自然科学 (7)] 知能分野 [文章理解 (8)、判断推理・数的推理・資料解釈 (17)] 50題のうち30題を選択し解答 ※各出題分野の科目横にあるカッコ内の数字は出題数です。
		経歴評定	6~24点 (加点)	警察官A (一般区分) と同じ内容です。
第2次試験	第1次試験日	作文試験 (50分)	50点	課題に対する理解力、表現力、文書能力 (漢字能力を含む) 等についての記述式による筆記試験 (575字以内) 作文試験は第1次試験日に実施しますが、採点は第2次試験で行います。 第1次試験不合格者及び第2次試験における面接試験を受験しない人の作文は採点しません。また、第1次試験日に作文試験を受験しなかった場合は、第1次試験は不合格となります。
		第1日	適性検査	—
	身体測定	—		
	体力試験	150点		
	第2日	面接試験	600点	
第1次試験合格発表後	身体検査	—		

(3) 社会人等経験者区分

試験別	実施日	内 容		
第1次試験		適性検査 SPI3 (70分)	50点	警察官として必要な基礎能力についての択一式による筆記試験 G A T - H (基礎能力(高校卒業程度))のみ、ペーパーテスト方式
第2次試験	第1次試験日	経 験 作文試験 (50分)	50点	自分の経験や知識等を警察業務にどのように生かせるかをアピールする記述式による筆記試験 (漢字能力を含む) (575字以内) 経験作文試験は第1次試験日に実施しますが、採点は第2次試験で行います。 第1次試験不合格者及び第2次試験における面接試験を受験しない人の経験作文は採点しません。また、第1次試験日に経験作文試験を受験しなかった場合は、第1次試験は不合格となります。
	第1日	適性検査	—	警察官A (一般区分) と同じ内容です。
		身体測定	—	
		体力試験	100点	
	第2日	面接試験	700点	
第1次試験合格発表後	身体検査	—	警察官A (一般区分) と同じ内容です。	

(4) 情報処理(サイバー犯罪捜査)区分

試験別	実施日	内 容		
第1次試験	第1次試験日	専門試験 (90分)	150点	サイバー犯罪捜査等に従事する警察官として必要な情報通信技術等に関する知識 (ハードウェア、ソフトウェア、データ構造、通信ネットワーク、サイバーセキュリティ等) についての記述式による筆記試験
		経歴評定	6~24点 (加点)	警察官A (一般区分) と同じ内容です。
第2次試験	第1次試験日	作文試験 (50分)	50点	警察官B (一般区分) と同じ内容です。
		第1日	適性検査	—
	身体測定	—		
	体力試験	100点		
	第2日	面接試験	600点	
第1次試験合格発表後	身体検査	—		

■ 経歴評定（警察官 A 一般・B 一般区分及び情報処理（サイバー犯罪捜査）区分の受験者のみ）

第 1 次試験当日までに下記資格等を取得し、かつ証明書類により資格を証明できる人は申請が可能です。

経歴評定の対象及び申請方法は次のとおりです。

		対象資格等				証明書類	
区 分	コード 番号	資格	加点基準				
			A 24点	B 12点	C 6点		
武 道	1	柔道	公益財団法人講道館の段位に限る	3 段以上	2 段	初段	講道館の段位証書(賞状)、講道館員証、段位証明書(講道館において発行したものに限り。) 全日本剣道連盟の段位証書(賞状)、剣道手帳(各都道府県の剣道連盟において発行したものに限り。)、段位証明書(各都道府県の剣道連盟において発行したものに限り。) 全日本空手道連盟公認の段位免状(協力団体、友誼団体等が発行した段位証書は不可)、会員証(全日本空手道連盟が発行したものに限り。)
		剣道	公益財団法人全日本剣道連盟の段位に限る	3 段以上	2 段	初段	
		空手	公益財団法人全日本空手道連盟の段位に限る	3 段以上	2 段	初段	
英 語	2	実用英語技能検定（英語）	準 1 級以上	2 級	—	合格証明書、スコアレポートなど	
		TOEIC	730点以上	470～730点未満	—		
		TOEFL：「PBT」	550点以上	460～550点未満	—		
		TOEFL：「CBT」	213点以上	140～213点未満	—		
		TOEFL：「iBT」	79点以上	48～79点未満	—		
		国際連合公用語英語検定（国連英検）	B 級以上	C 級	—		
中国語	3	中国語検定	準 1 級以上	2 級、3 級	—		
		漢語水平考試	6 級	5 級、4 級 ※	—		
		中国語コミュニケーション能力検定（TECC）	700点以上	400～700点未満	—		
韓国語	4	韓国語能力試験	5 級以上	4 級	—		
		ハングル能力検定	2 級以上	準 2 級	—		
ポルトガル語	5	外国人のためのポルトガル語検定試験	上中級以上	中級	—		
		外国語としてのポルトガル語検定試験	中級以上	初級	—		
スペイン語	6	スペイン語技能検定	2 級以上	3 級、4 級	—		
ベトナム語	7	実用ベトナム語技能検定	3 級以上	4 級	—		
		国際ベトナム語能力試験	B 2 以上	B 1	—		
		ベトナム語能力評価試験	B 2 以上	B 1	—		
情報処理	8	情報処理技術者試験により取得した経済産業省管轄の国家資格	応用情報技術者試験以上	基本情報技術者試験 情報処理技術者試験	IT 専門試験	合格証明書など	
簿 記	9	日商簿記検定	1 級	2 級	—	合格証書、合格証明書など	
		全経簿記検定	上級	1 級	—		
		全商簿記検定	—	1 級	—		

※ 4 級の場合は点数が195点以上、旧漢語水平考試（2009年度以前）4 級以上

【経歴評定申請方法】

区 分	方 法
経歴評定の申請	申込み時、経歴評定申請欄で区分を選択して内容を入力してください。 対象資格の区分に応じた点数が加点されます。(A：24点、B：12点、C：6点の加点) 複数の資格・技能を有する場合、加点できるのは一つの区分につき1種類、最大24点までです。 例) 柔道と空手は同じ武道区分のため、申請できるのはどちらか一つのみです。 英語と中国語は区分が異なるので両方申請できます。ただし、複数申請の場合でも、加点の上限は合計24点です。
第 1 次試験当日	証明書類の原本※と写し(警察本部への提出用)各1部を試験会場に持参してください。教養(専門)試験開始前までに、原本により資格等の確認ができない場合(証明書類の写しのみでは確認できません。) は評定しません。 ※ 証明書の氏名と現在の氏名が異なる場合は、それを証明する書類(免許証・戸籍謄本等)を持参してください。 上記対象資格以外の資格を申請しても評定しません。 ※ TOEICのデジタル公式認定証の発行を受けている人は、デジタル公式認定証を印字したものの1部を持参してください(証明

社会人等経験者区分の求める人物像

社会人経験を有する方はもちろん、部活や留学、ボランティアの経験、情報処理の資格取得等、警察業務に生かせる経験を有する方は、どなたでも受験できます。

～求める人物像の例～



～過去の合格者のアピール内容～

- 中国への留学経験があり、中国語と中国文化の知識が豊富
- モトクロスバイクの世界選手権に出場等、オートバイの高い操縦技術がある
- 金融機関での勤務経験があり、財務や金融の知識に長けている
- 航空会社での勤務経験があり、高いコミュニケーション能力がある
- バスケットボールで全国大会出場経験があり、高い身体能力がある
- 河川環境整備等の社会貢献をしてきた経験がある 等

<第1次試験の注意事項及び持ち物>

- 受験票に写真を貼って持参してください。(試験当日、原則として写真のない受験票では受験できません。)
- 教養試験の解答用紙にはマークシートを使用し、採点はコンピュータで行いますので、HBの鉛筆又はHBのシャープペンシル及び消しゴム(よく消えるもの)を必ず持参してください。
- 試験時間中、携帯電話機等の通信機器は使用できません。
携帯電話や腕時計等で、通信機能、録音、録画及び撮影機能のいずれかを有する機器を時計代わりに使用することもできませんので、必ず計時機能のみの時計を持参してください。
- 経歴評定を申請した人は、試験当日に確認をしますので、証明書類の原本と写し(警察本部への提出用)各1部を持参してください(教養試験開始前までに、原本により資格等の確認ができない場合(証明書類の写しのみでは確認できません。)は評定しません。)
※ 経歴評定の申請方法は、4ページを確認してください。
- 過ごしやすい服装で受験してください。
- 試験会場は変更となる場合がありますので、発行された受験票を必ず確認し、試験会場を間違えないようにしてください。

■ 身体検査等の項目及び合格判定基準

検査項目		合格判定基準
身体検査	視力	両眼とも裸眼視力が0.6以上又は矯正視力が1.0以上であること。
	その他	色覚等が警察官としての職務遂行に支障のない状態であること。
身体測定		四肢、関節機能等が警察官としての職務遂行に支障のない状態であること。

■ 体力試験の方法

種 目	実 施 方 法
腕立て伏せ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 両手の間隔を肩幅と同じに取り、両足をそろえ、腕は床に対して垂直に立て、概ね90度くらいまで曲げ、完全に肘が伸びるまで戻す。 ○ おおむね2秒に1回のペースで実施し、何回できるか測定する。 ○ 男性は40回、女性は30回までカウントする。
上体起こし	<ul style="list-style-type: none"> ○ 両ひざを曲げ、あおむけに寝た姿勢で、両手を軽く握り、両腕を胸の前で組む。 ○ 「始め」の合図で両ひじと両ももがつくまで上体を起こす。 ○ 30秒間で何回上体を起こすことができるかを測定する。
反復横跳び	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1メートル間隔に引かれた3本のライン上でサイドステップする。 ○ それぞれのラインを通過するたびに1回とする。 ○ 20秒間で何回サイドステップすることができるかを測定する。
握 力	<ul style="list-style-type: none"> ○ 直立の姿勢で握力計を身体や衣服に触れないようにしてカー杯握りしめる。 ○ 左右2回ずつ測定する。 ※ 左右2回ずつ測定し、左右それぞれの良い記録の平均値で測定します。

■ 体力試験の不合格判定基準

下記の不合格判定基準値に該当する種目が2種目以上ある人は不合格となります。

種 目	体力試験不合格判定基準値	
	男 性	女 性
腕立て伏せ	19回以下	5回以下
上体起こし	21回以下	15回以下
反復横跳び	39回以下	32回以下
握 力	32kg以下	19kg以下

5 合格から採用まで

(1) 最終合格者

最終合格者は、採用候補者名簿に登載され、その中から静岡県警察本部長が採用者を決定します。

これまでの例によると、合格者はおおむね採用されますが、退職者の状況等によっては、採用時期が遅れ、又は採用されないこともあります。

(2) 採用時期

令和9年4月1日以降に採用されます。

ただし、大学卒業見込みの人で警察官A（一般区分）を受験した人（静岡県人事委員会が同等の資格があると認める人を含む）は、令和9年3月31日までに卒業又は修了できなかった場合は採用されません。※社会人等経験者区分及び情報処理（サイバー犯罪捜査）区分については、警察官B区分での採用となります。

(3) 採用者

試験区分に関わらず静岡県巡査に任命され、静岡県警察学校（全寮制）に入校し、警察官A一般区分での採用者は6か月間、警察官B一般区分での採用者は10か月間の初任教養を受けた後、県内の警察署に配置され勤務につきます。

※社会人等経験者区分及び情報処理（サイバー犯罪捜査）区分については、学歴に応じ、警察官A・B区分に振り分けて採用されます。

- 最終合格者は、第1次試験の得点と第2次試験の得点を合計した総合得点の高い順に決定します。
- 第1次試験、第2次試験の各試験、検査（測定）等では、基準を満たしていないものがある場合には、不合格となります。

〈参考〉 令和7年度警察官採用試験の結果

試験区分			受験者（人）	合格者（人）	倍率（倍）	
警察官A	一般	第1回	男性	147	69	2.1
			女性	55	29	1.9
	第2回	男性	44	13	3.4	
		女性	19	8	2.4	
警察官B	一般	第1回	男性	45	18	2.5
			女性	18	6	3.0
	第2回	男性	135	61	2.2	
		女性	53	22	2.4	
社会人等経験者			第1回	27	5	5.4
			第2回	33	11	3.0
情報処理（サイバー犯罪捜査）			第1回	6	3	2.0
			第2回	4	—	—

6 受験申込手続

インターネット（電子申請）で申し込んでください。

申込みの流れ	<p>■インターネットからの申込みには次のものがが必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコン又はスマートフォン ・本人のメールアドレス（スマートフォンのメールアドレス可） ・受験票を印刷するためのプリンタ（個人で所有していなくても印刷できる環境があれば可） <p>「ふじのくに電子申請サービス」からお申し込みください。</p>
	<p>インターネットにアクセス</p> <p>静岡県警察採用情報のホームページにある「受験申込」から、「ふじのくに電子申請サービス」にアクセスします。 https://s-kantan.com/pref-shizuoka-u/</p>  
	<p>利用者登録</p> <p>はじめに「利用者登録」をして「利用者ID」を取得します。 利用者登録は、申込期間前でも行うことができます。</p> <p>※登録時に取得した利用者IDとパスワードは、申込みや受験票ダウンロード時に必要になります。必ず控えておいてください。紛失しても、利用者IDやパスワードのお問合せには一切お答えできません。 ※利用者登録だけでは、受験申込にはなりません。</p>
	<p>受験申込</p> <p>申込期間中、申込入力画面に必要な事項を入力して送信します。 <u>送信後、「整理番号」「パスワード」が表示されますので必ず控えておいてください。</u> 申込完了通知のメールが登録メールアドレス宛てに送信されますので、確認してください。</p> <p>※申込完了通知メールが届かない場合は、至急、静岡県警察本部警務課採用チームへ連絡してください。 ※申込内容に明らかな誤りがあった場合には、採用チームにおいて訂正することがあります。 ※インターネットから申込みをした場合は、受験票を印刷できる環境が必要です。</p>
	<p>申込内容照会</p> <p>「申込内容照会」から申し込んだ試験の審査状況等が確認できます。</p>
	<p>受験票ダウンロード</p> <p>審査終了後、受験票の発行をメールにて通知しますので、「申込内容照会」画面から受験票(PDF)をダウンロードしてください。</p>
申込期間	<p>令和8年7月17日(金)～8月21日(金)午後5時15分まで</p> <p>※インターネットは24時間受付ですが、最終日(8月21日)のみ午後5時15分までの受付となります。 ※受付期間終了直前はシステムが混み合うおそれがあるため、余裕を持って申し込んでください。使用される端末や通信回線の障害等によるトラブルについては、一切責任を負いません。</p>
受験票	<p>令和8年9月4日(金)頃に発行します。</p> <p>※メールにてお知らせしますので、ふじのくに電子申請サービスを通じて受験票(PDFファイル)をダウンロードしてください。A4用紙に印刷し、はがきサイズに切り取った<u>受験票の署名欄に自筆で署名するとともに、必ず写真を貼り、第1次試験当日に持参してください。</u></p>

※ インターネットからの申込みができない人は、県警ホームページ上にダウンロード申込用紙（手書き）もあります。
 ダウンロード申込用紙の記入上の注意事項等については10～11ページを確認してください。

7 合格等発表

区 分	時 期	方 法
第1次試験合格発表	9月29日(火) 午前10時	合格者の受験番号を、静岡県庁本館玄関にある掲示板に掲示するほか、静岡県警察ホームページに掲載します。 ※ 文書による通知は行いませんので、自己責任において必ず確認してください。
面接試験受験対象者の発表	10月9日(金) 午前10時	面接試験受験対象者の受験番号を、静岡県庁本館玄関にある掲示板に掲示するほか、静岡県警察ホームページに掲載します。 ※ 文書による通知は行いませんので、自己責任において必ず確認してください。
最終合格発表	12月上旬	合格者の受験番号を、静岡県庁本館玄関にある掲示板に掲示するほか、静岡県警察ホームページに掲載します。 また、最終合格者のみ文書で合格をお知らせします。 (日程の詳細は、第2次試験の第1日に説明します。)

【注】 ● 静岡県警察ホームページ (<http://www.pref.shizuoka.jp/police/saiyo/>)

- 文書での通知は最終合格発表の合格者に対してのみ行います。通知文書の到着・不到着の確認はいたしませんので、自己責任において掲示板やインターネット等で確認してください。

8 試験結果の情報提供

本試験の受験者は、試験結果の本人情報の提供を受けることができます。
提供の方法は、次の2通りです。

① ふじのくに電子申請サービスによる情報提供

ふじのくに電子申請サービスの本人情報提供の申出手続から、受験番号と受験申込完了時にお知らせする整理番号等を入力することにより、本人情報の閲覧及びダウンロードをすることができます。

整理番号は、ふじのくに電子申請サービスの「申込内容照会」画面にて確認できるほか、受験申込完了時に送付されるメールの本文（静岡県LINE公式アカウントから申し込んだ場合はLINEのトーク画面）に記載されますので、忘れずに控えておいてください。詳細は、第1次試験の際にお知らせします。

② 窓口での情報提供

受験者本人が本人であることを証明する書類（運転免許証等）を持参の上、静岡県警察本部までお越しください。なお、上記①と同様の内容で、閲覧のみとなります。業務の都合上、担当者が不在となる場合がありますので、事前に静岡県警察本部警務課採用チーム宛て（0120-489276）に連絡をしてください。

（注）窓口での情報提供は、提供期間中の土曜日、日曜日、祝日（振替休日を含む。）及び閉庁日を除く午前8時30分から午後5時までです。

対象者		提供内容	受付期間
第1次試験不合格者		第1次試験の得点及び順位	令和8年9月29日(火) から 令和8年10月28日(水) まで
第2次試験	第1日試験不合格者 欠席者	科目別得点及び順位	最終合格発表日から1か月間
	第2日試験受験者	科目別得点及び順位	

9 給与

- (1) 初任給 警察官A：月額 約290,600円、警察官B：月額 約258,100円（令和8年4月1日時点 5.0%の地域手当を含む。）

※ 給与月額は、一般的な新卒者の例で算出しています。経歴に応じて増(減)額することがあります。

※ 社会人等経験者区分及び情報処理区分については、学歴に応じて警察官A・B区分に振り分け、経歴に応じて増(減)額します。

- (2) このほかに、期末・勤勉手当が条件に応じて支給されます。また、警察学校を卒業し、各警察署に勤務すると、時間外勤務手当、特殊勤務手当、通勤手当、住居手当等が条件に応じて支給されます。

10 昇任

上位の階級への昇任は、すべて厳正・公平な試験によって行われ、この試験に合格すると、一定期間、管区警察学校や警察大学校に入校し、幹部警察官になる道が開かれています。

11 福利・厚生

警察共済組合、職員互助会等の制度があり、医療費の給付、住宅資金等の貸付け等が行われています。

12 試験問題等の例題の公開

教養試験及び小論(作)文試験等の例題をインターネット(静岡県人事委員会ホームページ <https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/saiyoinfo/employ/index.html>)で公開するとともに、県民サービスセンター、県総合庁舎行政資料コーナー、県立中央図書館、静岡県総合教育センターにおいて配架しています。

13 その他

- (1) 採用試験の実施に関して収集する個人情報、この採用試験のために必要な範囲でのみ使用します。
- (2) 地震などの災害等により、やむを得ず試験日程を変更する場合があります。その場合は静岡県警察ホームページから確認することができます。(URLは裏表紙を参照)

【ダウンロード申込用紙使用上の注意事項等】

※ インターネットから申込みをする人は読む必要はありません。

① ダウンロード申込用紙の準備

インターネットから申込みができない人は、静岡県警察ホームページ採用情報内にダウンロード申込用紙(以下「申込用紙」という。)がありますので、受験票とともに印字した上、下記注意事項等を確認しながら記入してください。

② 記入上の注意事項等

- ・記入事項の記載について不正があると、採用される資格を失うことがあります。
- ・申込用紙は、必ず受験者本人が黒インクのボールペン又は万年筆を使って、かみ書で丁寧に記入してください。
- ・記入不要欄を除くすべての欄に漏れなく記入してください。記入事項がないときには、記入欄に斜線を引いてください。記入欄が足りない場合は、適当な用紙を添付して記入してください。
- ・申込用紙及び受験票の試験区分欄は、「警察官A一般」「警察官B一般」「社会人等経験者」「情報処理(サイバー犯罪捜査)」のいずれかの左欄に「○」印を記入してください。
- ・現住所以外の連絡先欄は、実家等の連絡が取りやすい場所を記入し、それが現住所と同じ場合は「現住所と同じ」と記入してください。
- ・氏名欄の「男・女」の別、学歴欄の「卒・卒見込・修・修見込・その他」は該当するものを○で囲んでください。(その他について()内に内容を記入してください)
- ・学歴欄については、原則として中学校卒業後の学歴を記入(中学校については任意記入)してください。大学の場合は学部名、学科名を記入してください。
- ・【警察官A(一般区分)、警察官B(一般区分)及び情報処理(サイバー犯罪捜査)区分で受験する人のみ】
経歴評定を申請する場合は、経歴評定申請欄に段位、級位、スコアなどの経歴内容を必ず記入してください。また、4ページに記載されている各資格の「区分」及び「コード番号」も必ず記入してください。
複数の資格・技能を有する場合は上限24点まで複数申請が可能ですが、同一区分内で一つの資格・技能に限ります。「コード番号」を重複しての申請はできません。また、対象外の経歴を記入しても評定しません。
- ・【社会人等経験者区分で受験する人のみ】社会人等経験者区分欄に、有している経験内容を必ず記入してください。
時期等欄に経験に係る時期(取得年月日等)を記入してください。

例：第○回全国高校サッカー選手権大会出場、令和元年から1年間アメリカで勤務、令和2年から現在までの約3年間○○銀行在籍

※ 任意で経歴等を証明する資料を添付しても構いません。

社会人等経験者コード番号欄は下記一覧表から当てはまるコード番号を記入してください。

【社会人等経験者コード番号一覧表】

コード番号	1	2	3	4	5	6	7
種別	社会人経験	身体能力	資格	専門知識	技能	人間性	その他

- ・受験票の氏名欄等も必ず記入し、受験票が届くのに都合のよい送り先を明記して、85円切手を忘れずに貼ってください。(写真は申込み時には貼らないでください)
- ・申込用紙提出後、記入事項に変更が生じた場合は、速やかに静岡県警察本部警務課採用チームに連絡してください。
- ・申込用紙下段「受験申込のきっかけとなった警察職員の活動(業務説明会や受験相談等)があれば、その職員の所属コードを記入してください(複数選択可)」欄については、12ページの所属コード一覧から選択し、コード番号を記入してください。1つの枠に1つの所属コードを記入してください。4つ以上ある場合は、枠外に追記してください。

③ 採用チームへの郵送 (受付最終日の8月21日(金)までの消印有効)

郵送先 〒420-8610 静岡市葵区追手町9番6号 静岡県警察本部警務課採用チーム

記入した申込用紙及び受験票を同じ封筒に入れ、静岡県警察本部警務課採用チームに郵送してください。

直接の持込みは受理しません。また、警察署、交番、駐在所等では、郵送及び持込みに関わらず受理しません。

郵送の際、封筒の表に「警察官A一般申込み」、「警察官B一般申込み」、「社会人等経験者申込み」又は「情報処理(サイバー犯罪捜査)申込み」と朱書きしてください。差出記録が確認できる特定記録郵便等による方法が確実です。

③ 受験票の交付

受験票は9月4日(金)頃に発送しますので、9月11日(金)までにお手元に届かない場合は、静岡県警察本部警務課採用チームに至急連絡してください。受験票を受領したら、必ず写真を貼って第1次試験当日持参してください。

【所属コード一覧】

所 属	コード	所 属	コード	所 属	コード
下田警察署	01	浜松西警察署	26	警察本部鑑識課	51
伊豆中央警察署	02	細工警察署	27	警察本部科学捜査研究所	52
三島警察署	03	湖西警察署	28	警察本部機動捜査隊	53
伊東警察署	04	警察本部総務課	29	警察本部組織犯罪対策課	54
熱海警察署	05	警察本部広報課	30	警察本部捜査第四課	55
沼津警察署	06	警察本部会計課	31	警察本部薬物銃器国際捜査課	56
裾野警察署	07	警察本部施設課	32	警察本部交通企画課	57
御殿場警察署	08	警察本部情報技術企画課	33	警察本部交通指導課	58
富士警察署	09	警察本部留置管理課	34	警察本部交通規制課	59
富士宮警察署	10	警察本部警務課	35	警察本部運転免許課	60
清水警察署	11	警察本部厚生課	36	警察本部交通機動隊	61
静岡中央警察署	12	警察本部救養課	37	警察本部高速道路交通警察隊	62
静岡南警察署	13	警察本部監察課	38	警察本部公安課	63
藤枝警察署	14	警察本部警察相談課	39	警察本部警備課	64
焼津警察署	15	警察本部生活安全企画課	40	警察本部緊急事態対策課	65
島田警察署	16	警察本部人身安全少年課	41	警察本部外事課	66
牧之原警察署	17	警察本部生活保安課	42	警察本部機動隊	67
菊川警察署	18	警察本部地域課	43	静岡県警察浜松市警察部庶務課	68
掛川警察署	19	警察本部通信指令課	44	警察本部サイバー企画課	69
袋井警察署	20	警察本部機動警ら課	45	警察本部サイバー捜査課	70
磐田警察署	21	警察本部刑事企画課	46	静岡県警察学校	71
天竜警察署	22	警察本部捜査第一課	47	該当なし	72
浜北警察署	23	警察本部捜査第二課	48		
浜松東警察署	24	警察本部捜査第三課	49		
浜松中央警察署	25	警察本部捜査支援分析課	50		

【試験会場案内】

- **東部会場(三島市)** ※警察官B(一般区分)のみ受験可能
日本大学三島駅北口校舎 (下図参照)
 住所：三島市文教町1-9-18



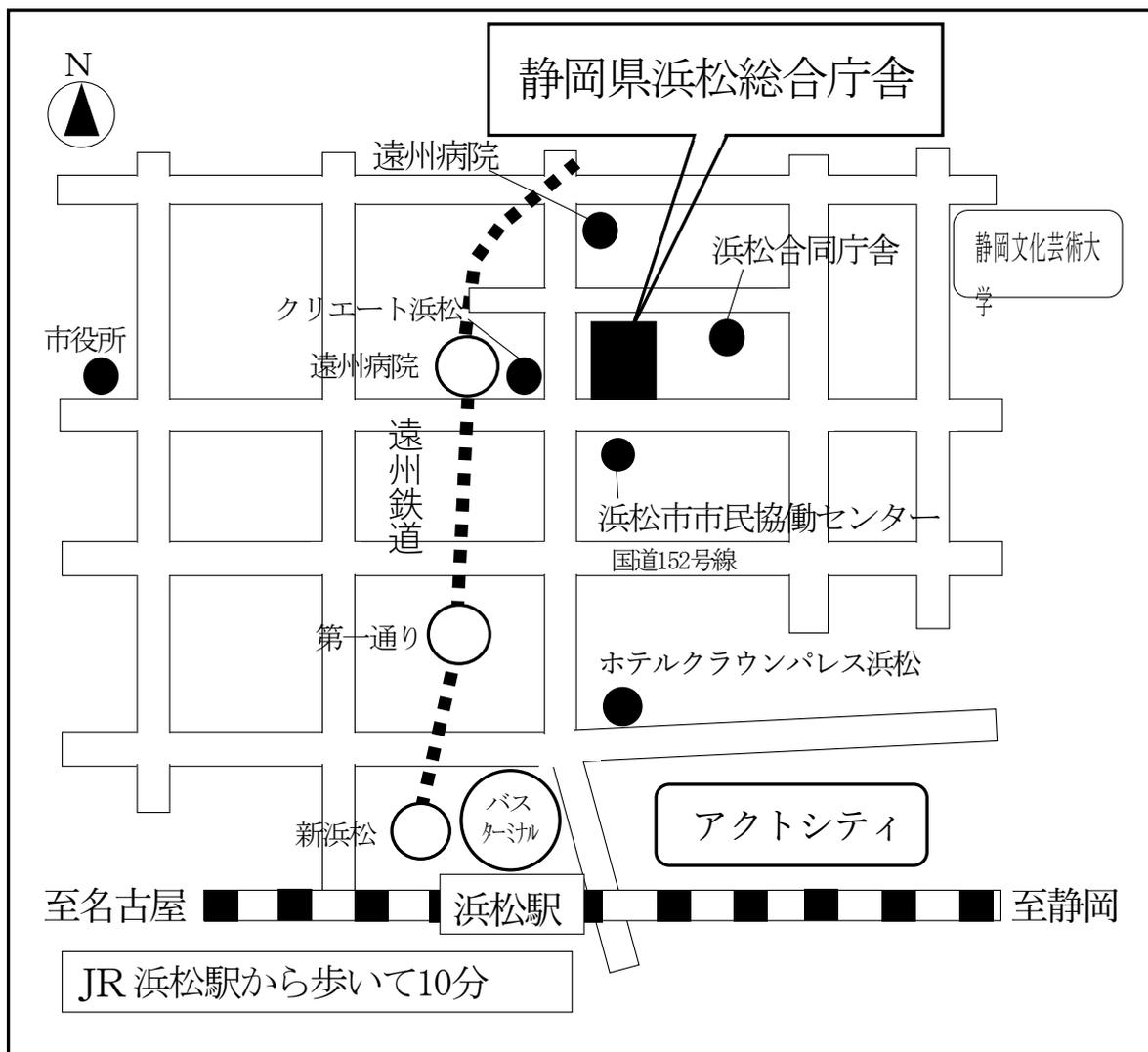
※日本大学ホームページより開

- **中部会場(静岡市)** ※すべての区分で受験可能
常葉大学静岡草薙キャンパス (下図参照) ※JR「草薙駅北口」より徒歩約4分
 住所：静岡市駿河区弥生町6番1号



※常葉大学パンフレットより引用

- **西部会場(浜松市)** ※警察官B(一般区分)のみ受験可能
静岡県浜松総合庁舎 (下図参照)
住所：浜松市中央区中央1丁目12-1



<試験会場について>

公共交通機関を利用し、時間に余裕をもって来場してください。
試験会場は変更になる場合があります。
その際は、該当する受験申込者に文書でお知らせするほか、静岡県警察ホームページに掲載します。

《試験に関する問合せ先》

静岡県警察本部警務課採用チーム

電話番号 (054) 271-0110 (内線 2632、2633)

フリーダイヤル 0120-489276

〒420-8610 静岡市葵区追手町9番6号

静岡県警察本部（県庁別館）

《試験に関する情報掲載》

静岡県警察本部ホームページ

<http://www.pref.shizuoka.jp/police/saiyo/>

静岡県人事委員会ホームページ

<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/saiyoinfo/employ/index.html>



交通事故のない安全で安心な

社会の実現を目指しています

静岡県警察では、飲酒運転、無免許運転、速度超過などの重大事故につながる悪質・危険性の高い違反に重点を置いた取締りのほか、交通安全教育、広報啓発活動、道路交通環境の整備など各種事故抑止対策を推進し、交通事故のない、“誰もが安全で安心できる”交通社会の実現を目指しています。

令和8年4月～ 自転車の交通違反に対する 交通反則通告制度 青切符制度 開始

こんな場合は青切符対象!

これらは、青切符交付対象の一例です。
事故防止のために交通ルールを守りましょう。



遮断踏切への立入り



ブレーキ装置なし*



携帯電話使用等



違反を同時に2つ以上



警察官の警告に従わない

詳しくは、静岡県警察ホームページまで
右記の二次元コードから動画もチェックしてください!

静岡県警察
ホームページ



YouTube
静岡県警察
公式チャンネル

